

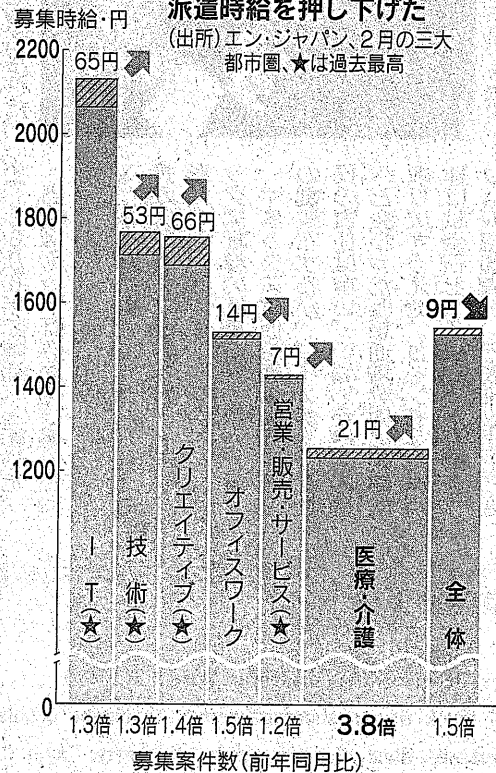
人手不足なのに派遣社員
の平均時給が下がり続ける
という奇妙な現象が労働市
場で起きている。求職を大
きく上回る求人があれば賃
金は上昇していくのが自然
だが、なぜだろうか。背景に
は給与水準が相対的に低い
介護事業所の苦境がある。

人材サービスのエン・ジ
ャパンのまとめによると、
派遣社員の募集時の平均時
給は2月に三大都市圏（関
東、東海、関西）で前年同月
より9円（0.6%）安い
1527円だった。下落は
17カ月連続で、この間に平
均時給は40円安くなった。
実は派遣時給を職種別に
みると、すべての職種で上
がり、その多くで過去最高
額を更新している。IT（情
報技術）職は2月に前年同
月比65円アップの2131
円。一般事務などのオフィ
スワーク職も14円増の15
31円だった。それにもか
かわらず、全職種の平均で
は下がっている。
このカラクリは「ポリュ
ーム」にある。

人手不足なのに… 派遣時給、下落の怪

三大都市圏、17カ月連続 介護が重荷

医療・介護の募集増が全体の
派遣時給を押し下げた
(出所)エン・ジャパン、2月の三大
都市圏、★は過去最高



派遣社員全体で見れば求人
事業者が給与水準が相対的
に低い派遣の求人急拡大
を緩める事業所が多く、介
護職に入りやすくなってい
るため、正社員の仕事の
押し下げられているのだ。
中々定型的な業務を切り出
して、派遣社員に担っても
らう対応が増えているため
が介護分野で特に深刻なこ
とを映す。ただ働き手にと
る流れが特に強く、求人は
3・8倍に急増している。

派遣時給の「変調」は産
働50歳代の山郷文代さん
（仮名）は20年ほど勤めた
神奈川県内の介護施設で
働いてきた。派遣社員が担
う業務が増え、パート・アル
バイトから人材がシフトする
ことが発生している。
派遣社員が担う業務が増
え、そこにパート・アルバ
イトから人材がシフトする
ことが発生している。
派遣社員が担う業務が増
え、そこにパート・アルバ
イトから人材がシフトする
ことが発生している。

んの月収で1万5千円ほど
増える計算だ。

エン・ジャパンの沼山祥
史派遣会社支援事業部長は
「調理補助やゲームの相手
をするスタッフとして家事
の延長でできるように業務
を切り分ける介護事業所も
増えている」と分析する。

派遣社員の中では時給が
安い介護職も、コンビニや
スーパーなどのアルバイト
よりは高い。介護事業所が
人材募集の要件を緩めた結
果、個人に焦点を当てれば、
パートなどから介護職に移
ることで時給が上がる「賃
上げ」が発生している。

派遣社員が担う業務が増
え、そこにパート・アルバ
イトから人材がシフトする
ことが発生している。
派遣社員が担う業務が増
え、そこにパート・アルバ
イトから人材がシフトする
ことが発生している。
派遣社員が担う業務が増
え、そこにパート・アルバ
イトから人材がシフトする
ことが発生している。

(平本信敬)